

第4回文化振興拠点部会 検討の進め方

論点1 第3回文化振興拠点部会で出された意見の取扱いについて

<意見交換のポイント>

第3回文化振興拠点部会で出された意見に対する取扱いについて、検討します。

【資料1 第3回文化振興拠点部会の意見概要】

【資料2 第3回文化振興拠点部会の意見から】

論点2 拠点の機能を充実していくために

<意見交換のポイント>

個々の拠点が機能を充実していくために、どのようなことが必要でしょうか。

【資料3 - 1 文化と知的探求の拠点の機能充実について】

【資料3 - 2 文化振興拠点間における連携の事例】

【資料3 - 3 文化振興拠点における連携の模式図】

【資料3 - 4 各施設の連携についての考え方】

各施設の特徴や強みをどうとらえるべきでしょうか。

拠点の機能をより充実していくために、県民・地域から見て、施設間の連携に対して、期待したいことやメリットとは、何でしょうか？

公民館等身近な拠点は、県民にとってどうあるべきでしょうか？

身近な拠点と広域の拠点をどのようにつないでいけばいいのでしょうか？

文化の地域間格差を解消するために、施設周辺の人たちばかりでなく遠くの人たちに対してどういう対応、考え方があるのでしょうか？

- ・移動展示、出前講座、図書館サービス(三重県図書館情報ネットワーク(MILAI)、オンライン予約配送サービス(e-Booking)、地域研究員、・・・

連携を進める上で、必要なことや留意すべきこととは、何でしょうか？

- ・なぜ連携が進まないのでしょうか？
- ・どのような条件整備をすればいいのでしょうか？

論点3 県全体の文化振興を進める仕組みづくりについて

<意見交換のポイント>

県全体の文化振興を進める仕組みづくりについて、検討します。

【資料4 文化振興を支える仕組みづくり】

【参考資料 日本の芸術文化振興について、10の提言】

県民にとってのプラットフォームとは、どのようなものでしょうか？

- ・一つひとつの拠点がプラットフォームなのでしょうか？
- ・県民にとって、何ができ、どんな支援を受けられるところでしょうか？
- ・「 の場」「 の場」「 の場」・・・、どんな言い方ができるでしょうか？

企業メセナなど、県民の活動を支援する取組が発展するために、どんなことが考えられるでしょうか。また、行政（特に、県）、企業、県民それぞれが、どんな役割を果たすべきでしょうか？

企業メセナとは、企業が資金を提供して文化・芸術活動を支援すること。

論点4 文化振興拠点部会のまとめについて

<意見交換のポイント>

文化振興拠点部会のこれまでの検討内容を確認します。

【資料5 - 1 文化振興拠点について（まとめ）

【資料5 - 2 「三重の文化振興方針（仮称）」骨子案

修正版】

【資料6 文化振興・生涯学習をとおした県民の成長】